

交通アクセス



市バス：「西大路御池」下車すぐ

地下鉄：東西線「西大路御池」下車すぐ

J R：嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分

嵐 電：嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分

阪 急：京都線「西院」下車 徒歩10分

未来を拓く、
学びがある

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

Kyoto Municipal Saikyo Senior High School / Attached Junior High School

京都市立西京高等学校／附属中学校

中高一貫教育 (6年制)

2026 学校案内

Enterprising

京都市立西京高等学校／附属中学校

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>



〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町 1

TEL：075-841-0010（代） FAX：075-822-5702

E-mail：saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp



かなえない**夢**がある。自分で **拓**く道がある。

平成16(2004)年4月、京都市としてはじめての、また大都市部で全国初の公立中高一貫校として、西京高等学校附属中学校が開校しました。

本校は、「進取・敢為・独創」を校是とし、未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざして誕生しました。

今、教育を取り巻く状況や、時代が求める人材像は大きく変化しています。私たちの教育活動は、「西京」の6年間一貫教育の中で、高い知性と強健な肉体、そして鋭い倫理観をはぐくみ、自由な発想と果敢な実行力をもって、未来社会の一員として社会貢献できる生徒を育成することを根幹にすえています。

その実現のためには、感性のみずみずしい中学生時代から、身の回りの人や社会の動きを見つめ、自分がすべきことを感じ取り、積極的に社会にはたらきかけていこうとする気構えを備えていかねばなりません。さらに社会に対する認識を深め、そこで果たすべき役割を自覚させていくことも大切なことです。この自覚こそが学ぶ意欲を高め、将来の夢、進路の実現に向かって努力する最大の動機となるにちがいありません。

絶えず集中することを心掛け、自分を律する心をいつも胸に勉強や課外の活動に臨み、他人を尊重し礼儀を重んずる学校生活。そうした毎日の積み重ねが、やがて若者を夢へ駆り立て、将来への一步を踏み出させます。そして、自分の真価が問われる困難に直面したときに、その解決に向けて前に踏み出す一歩一歩が、生徒一人ひとりを世界に二つとない尊い存在として輝かせるのです。

西京高等学校・西京高等学校附属中学校 沿革

明治19年	京都府商業学校として創立
明治43年	京都市立第一商業学校と改称
昭和23年	京都市立西京高等学校と改称
昭和38年	京都市立西京商業高等学校と改称
昭和61年	創立百周年記念式典を挙行
平成13年	校舎全面改築を起工
平成15年 3月	西京高等学校附属中学校設置条例が京都市会で可決
平成15年 4月	京都市立西京高等学校と改称 自然科学系・社会科学系の2コースをもつ大学進学に 進路実現を図る専門学科 「未来社会創造学科エンタープライジング科」を開設
平成16年 4月	中高一貫教育を導入し、併設中学校として 西京高等学校附属中学校を開校
平成16年 10月	西館(中学校棟)竣工

エンタープライズ教育

進取・敢為(かんい=あえて困難に挑戦する)・独創性にあふれた人材の育成を目指す教育です。“enterprising”は「進取の気性に富んだ」という意味ですが、西京高等学校・附属中学校では、この「エンタープライズシップ」を6年間一貫教育の基本理念とし、大学を経て、やがては未来社会のリーダーとなる有為の人材の育成を目指しています。



西京高等学校附属中学校

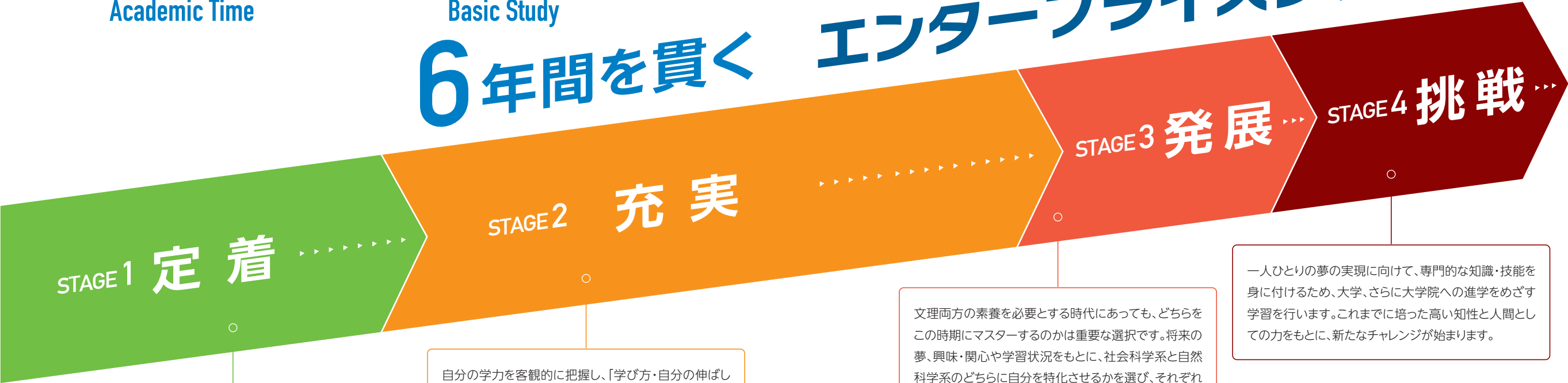
総合的な学習の時間

エンタープライジングA
Academic Time

学校選択教科

エンタープライジングB
Basic Study

6年間を貫く エンタープライズシツプ



本校で標準とする知識・技能を定着させるとともに、将来の自分をかたちづくる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける時期です。情操、道徳、体力、課題発見・解決能力、情報収集・活用能力、分析力、意思決定能力、表現力、コミュニケーション能力、実行力、自己評価力といった、生き方のよりどころとなる、人間の大切な部分を培います。

自分の学力を客観的に把握し、「学び方・自分の伸ばし方」を応用しつつ、高校の学習へと進んで行きます。高校入学のための対策的演習に時間を割く代わりに、中学校で学んだそれぞれの単元と高校で学ぶ単元のつながりを生徒自身が実感しながら学習できる、併設型中高一貫教育校の大きな特長となる時期です。

文理両方の素養を必要とする時代にあっても、どちらをこの時期にマスターするのは重要な選択です。将来の夢、興味・関心や学習状況をもとに、社会科学系と自然科学系のどちらに自分を特化させるかを選び、それぞれのコースでより細分化された科目のもと、深く学びます。

一人ひとりの夢の実現に向けて、専門的な知識・技能を身に付けるため、大学、さらに大学院への進学をめざす学習を行います。これまでに培った高い知性と人間としての力をもとに、新たなチャレンジが始まります。

大学進学



自然科学系コース [自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]
社会科学系コース [社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]

Enterprising

附属中学校での学習

エンタープライジングA(総合的な学習の時間)

あらゆる分野に必要な、判断力、行動力、コミュニケーション能力、想像力を、体験的な学習を通して身に付けます。企業・大学訪問、さまざまなフィールドワークなどの校外で行う課題解決型の活動を通して、広く社会に目を向け、自己を生かし、社会に貢献する姿勢を育成します。また、人として大切な人権感覚を身に付け、次代を担う人材に求められる資質の向上を目指します。



1年	企画力、実践力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通して、情報収集・活用能力、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力を培い、仲間とともに自分の思いや考えを具体化する力を身に付けます。
2年	問題解決能力、コミュニケーション能力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通して、創造的コミュニケーション能力を育成します。具体的には、企業・大学訪問等の校外学習、西京祭文化の部を通じて課題解決能力や企画力・発信力を高めます。
3年	実践力、想像力の育成	1、2年で身に付けた力をもとに、研修旅行に向けて、世界的な視野に立って学習を深め、自ら課題を設定、検証、発表する実践力を育成します。

エンタープライジングB(独自の選択教科)

中高一貫教育(併設型)で認められている「教育課程基準の特例」を生かした本校独自の選択教科を設定します。とりわけ、自然科学にも社会科学にも必要となる数学や、国際社会で活躍するときに欠かせない英語、そして、すべての学びの基礎となる国語を拡充します。“Only One”を目指して、一人ひとりの個性と能力を伸長する発展的な学習を展開します。



1年	数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。
2年	数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。 英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。
3年	国語:説明文・論説文の読みを発展させて評論文の読解力を鍛え、高校で取り扱う難解な文章を読みとく力を身につけます。 数学:発展的な内容を取り入れ、高校の数学につながる学習をします。 英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

※本校は、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも続く「エビデンスに基づくテラーメイド教育の研究開発」の研究指定を受けております。(Ⅰ期 平成30年度～令和4年度、Ⅱ期令和5年度～)

在校生からのメッセージ



「私たちの学びを支える学習環境」

附属中学2年 辻 恵麻

西京には充実した設備が多くあります。少人数で授業を行うための小演習室、蔵書数が5万冊を超える図書館、また部活面では甲子園の土が入ったグラウンド、本格的な機材がある放送室等があります。このように自分の成長に深く関わる学習環境が十分に整っている所は西京の一つの強みだと言えます。それらを上手く利用することでより充実した「西京ライフ」を送ることが出来ます。

西京高校での学習

グローバルリーダーになるための「社会人力」を身に付ける
エンタープライジング科

- 自然科学系コース(自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)
- 社会科学系コース(社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)



社会で活躍するグローバルリーダーになるための「社会人力」を育成

具体的な取組

- 大学・産業界との連携により将来の進路実現に対する視野を広げる。
- 海外・国内フィールドワーク(選択制)の実施。
- 徹底した英語専門科目で英語運用能力の開発。
- 一人一台の個人持ちタブレットPCの徹底活用。
- 魅力ある講演会の実施。
- 朝は7:30から、放課後は19:30まで自習室を開放。
- 授業中心主義。授業が教育活動のすべての原点。
- 2年生では「課題研究」に取り組む。

「進取・敢為・独創」の校是のもと、「社会人力」を身に付け、グローバルな視点で未来を開拓できるリーダーを育てる。

それが、西京高校エンタープライジング科の教育理念です。そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を25単位設置するとともに、独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。また、すべての教科・科目において大学進学を前提とした高度な授業を展開します。



高校生からのメッセージ



「たくさんの『リーダーシップ』」

西京高校2年 小竹 絢音

半年以上かけて作り上げるFWIは、各班・各コース、そして学年が一体となって取り組みます。多くのことが同時並行で進む中、この活動を充実したものにできたのは、中学のグループ活動で身につけた「先頭で全体を引っ張るだけではないリーダーシップ」のおかげです。西京での挑戦や発見、それを支える人々との出会いは自分自身に新たな見識を与え、成長させてくれます。西京での経験が自分を信じる力、そして今の私の原動力になっています。

必修・選択教科+エンタープライズ科目で、独自のカリキュラムを構成。

附属中学校 カリキュラム〈週あたりの時間数〉

○数字は週あたり授業時間数(計31～33時間/週)

中学1年	国語④	社会③	数学④ EP数学①	理科③	音楽⑮	美術⑮	保健体育③	技術家庭②	英語④	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学2年	国語④	社会③	数学③ EP数学②	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭②	英語④ EP英語①	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学3年	国語④ EP国語⑮	社会④	数学④ EP数学①	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭①	英語④ EP英語①	EP-A⑮	道徳①	学級の時間①

EP-A=エンタープライジングA………総合的な学習の時間

EP(教科名)=エンタープライジングB…中高一貫教育校の特例として設けられる選択教科。全員履修

1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	理科	数学	英語	理科	国語
2	英語	保健体育	社会	数学	美術
3	家庭	社会	国語	英語	音楽/美術
4	技術	国語	数学	国語	保健体育
5	数学	EP数学	理科	音楽	英語
6	社会	EP-A	保健体育	道徳	学級の時間
7	—	EP-A	—	—	—

2年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	国語	社会	理科	数学	技術家庭
2	保健体育	国語	保健体育	社会	技術家庭
3	英語	数学	国語	美術	理科
4	社会	道徳	音楽	数学	EP英語
5	理科	英語	EP数学	理科	国語
6	数学	保健体育	英語	英語	学級の時間
7	EP-A	EP-A	—	—	—

3年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	英語	国語	英語	保健体育	英語
2	数学	保健体育	英語	美術	EP国語
3	理科	数学	国語	数学	国語
4	道徳	音楽	理科	社会	社会
5	EP英語	社会	保健体育	国語	数学
6	理科	技術家庭	社会	理科	学級の時間
7	EP-A	EP数学	—	EP-A	—

在校生からのメッセージ



「驚きと発見の渦をあなたから」

附属中学3年 坪井 優奈

私たち21期生徒会では、西京でしか出会えない驚きと発見を得て、新たな自分を創造していくことを目標に活動していきます。西京の伝統を引き継ぐ「3年生と語る会」や各々の個性を引き出し、生徒自らが創り上げる「西京祭～文化の部～」などを企画し、個々の個性が西京で繋がりを持つ機会を作ること生徒会活動の一つです。生徒一人一人がそれらを自分事として捉え、互いに高め合いながら私たちも活動に励んでいます。

西京高校 カリキュラム〈週あたりの時間数〉(令和7年度)

2年生から自然科学系、社会科学系コースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身に付けるために、本校で設置している理科の基礎科目をすべて1年次で履修します。大学への進路実現を図るための普通科目、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)およびエンタープライジング科独自の取組「エンタープライズ」が、週5日34時間の授業の中に充実しています。

高校1年	現代の国語②	言語文化③	歴史総合②	数学I③	数学A③	物理基礎②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	家庭基礎②	IECI④	EECI②	情報学基礎②	EPI①	LHR①
------	--------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	--------	------	------

自然科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ②	古典探究②	地理総合②	公共②	数学探究Ⅰ⑥	体育②	保健①	芸術②	化学研究Ⅰ③	物理研究Ⅰ 生物研究Ⅰ③	IECⅡ④	EECⅡ②	EPIⅡ②	LHR①
高校3年	応用言語研究Ⅱ③	古典探究②	地理探究 公民演習④	数学探究Ⅱ⑥		体育③	化学研究Ⅱ④		物理研究Ⅱ 生物研究Ⅱ④	IECⅢ④	EECⅢ③		LHR①	

社会科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ②	古典探究②	国語研究Ⅰ②	地理総合②	公共②	日本史探究 世界史探究③	数学Ⅱ③	発展数学Ⅰ②	生物演習Ⅰ①	物理演習Ⅰ① 化学演習Ⅰ①	体育②	保健①	芸術②	IECⅡ④	EECⅡ②	EPIⅡ②	LHR①
高校3年	応用言語研究Ⅱ③	古典探究②	国語研究Ⅱ②	地理探究 公民演習④	日本史研究 世界史研究④	発展数学Ⅱ⑤		生物演習Ⅱ①	物理演習Ⅱ② 化学演習Ⅱ②	体育③	IECⅢ④	EECⅢ③	LHR①				

■「総合的な探究の時間」は「EPI(エンタープライズI)」「EPII(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当する。

■専門科目「IECI」は、外国語科「英語コミュニケーション」の代替科目とする。

■科目名の説明

IEC : Integrated English Competency

EPI : エンタープライズI

EEC : Expressive English Competency

EPII : エンタープライズII

■専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目とする。

高校生からのメッセージ



「生徒会自治会執行部」

西京高校3年 中江 美柚

高校執行部は、西京生が楽しい学校生活を送れるよう、スポーツ大会や中高合同開催の西京祭などの企画や運営を、中心になって一から行っています。また、生徒心得の見直しや、中高の交流の促進にも取り組んでいます。学校生活の主役は西京生全員です。委員会や部活動、先生方と協力し、全員が輝ける行事の実現を目指しています。時には難題にぶつかることもありますが、行事を楽しむ生徒の笑顔を見るとやりがいを感じます。

自己実現の基礎となる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける。

◎赤字は発展的な学習内容

中学1年前期	中学1年後期	中学2年前期	中学2年後期	中学3年前期	中学3年後期				
国 語									
話す・聞く・書くこと・読むことの基本的な技能をマスターし、さまざまな学習活動で生かそう。 使い慣れた言葉を客観的に見る姿勢をもとう。		身に付けた基本的な技能を、さまざまな学習活動で 使い慣れた言葉の性質を知ること、さらに高度な		言葉や表現に関する既習の技能を駆使して、さまざまな文章や講演で見たこと・聞いたことを、 他者とのかわりの中ですら有効に発信しよう。古典作品を読み深め、豊かな感性を今に生かそう。					
<ul style="list-style-type: none">●「話す・聞く」ことの基本的技能－スピーチ●話し言葉と書き言葉●国語辞典を使いこなす●図書館を使いこなす●書くための集材と、分類・整理●詩の創作●物語・説明文を読み取る●調べたことを意見文にまとめる●意見交換会－グループディスカッション●文法[文・文節・文の成分・単語の類別]●書写(文字を正しく整えて書く)		<ul style="list-style-type: none">●説明文・論説文・随筆・小説を読み取る●自らつくる短歌とその鑑賞文を書く●書く、話すために集材・選材して構成する●提案のしかたの工夫－プレゼンテーション●情報の編集●文法[単語の性質(付属語)、類義語、対義語、多義語]●書写(行書の特徴をとらえる)●物語を作る●スピーチ(聴き手の印象に残る言葉)●インタビューで取材、報告会		<ul style="list-style-type: none">●文法[単語の性質(敬語)、口語文法全般]●古文・漢文を読み取り、味わう●古文・漢詩の解釈●読書の世界を広げる●スピーチ(テーマに沿って語る)●論説文・評論を読み取る・比較する●論理の展開を工夫した意見文を書く●詩を読み取り、味わう●小説を読み、作品について語る		<ul style="list-style-type: none">●問題意識から批評文を書く●古文を読み取り、味わう◎漢文を読み味わう(返り点・訓点・口語訳)●論説文・随筆・小説を読み取る●話し合って提案をまとめる(課題解決に向けて)●語い[和語・漢語・外来語]●書写(目的に応じて書く)●アンソロジーの集材と選材●スピーチ(対比させる)		<ul style="list-style-type: none">●構成を工夫し推敲を重ねて、目的に応じた、説得力のある文章を書く●自分の考えを説得力のあるスピーチで伝える●古文(和歌・紀行文)に親しむ●文法[口語文法復習、慣用句、ことわざ]●論理の展開を工夫した意見文を書く●書写(日常につなぐ)◎古文(古典文法入門)	

社会

世界の諸地域の特徴を理解しよう。
地理の学び方を身に付けよう。

<地理的分野>
●世界のさまざまな地域
・世界の姿　・日本の姿　・世界各地の人々の生活と環境
・世界の諸地域
　■アジア州　　　　　■ヨーロッパ州
　■アフリカ州　　　　■北アメリカ州
　■南アメリカ州　　　■オセアニア州
・世界のさまざまな地域の調査
◎世界の国々を調べ、ポスターにまとめよう

歴史の学び方や時代の移り変わりを理解しよう。
原始から中世までの歴史について、
さまざまな視点から考えよう。

<歴史的分野>
▶時代の移り変わりを調べ時代の特色をとらえよう
●歴史のとらえ方
●古代
・人類の登場から文明の発生へ　・東アジアの中の倭
・中国にならった国家づくり　・展開する天皇・貴族の政治
●中世
・武士の世の始まり　・武家政権の内と外
・人々の結びつきが強まる社会

近世から近代にかけての歴史について理解を深めよう。
世界のうごきと関連付けながら日本の歴史をとらえよう

<歴史的分野>
●近世
・大航海によって結びつく世界　・戦乱から全国統一へ
・武士による全国支配の完成　・天下泰平の世の中
●近代(前半)
・欧米諸国における「近代化」
・開国と幕府の終わり
・明治政府による「近代化」のはじまり
◎日本の歴史で興味をもったことを調べ新聞形式でまとめよう

日本の諸地域の特徴を理解し、
課題について考えよう

<地理的分野>
●日本のさまざまな地域
・身近な地域の調査　・日本の地域的特色
・日本の諸地域
　■九州地方　　　　　■中国・四国地方
　■近畿地方　　　　　■中部地方
　■関東地方　　　　　■東北地方
　■北海道地方
・地域の在り方

近代から現代の歴史を学び、現代社会への関心を高めよう。
現代社会の特色に気づき、個人と社会のかかわりについて考えよう。
経済のしくみについて理解し、生活とのかかわりについて考えよう。

<歴史的分野>
●近代(後半)
・近代国家への歩み　・帝国主義と日本
・アジアの強国の光と影　・第一次世界大戦と民族独立の動き
・高まるデモクラシーの意識　・戦争に向かう世論
・第二次世界大戦の惨禍　・敗戦から立ち直る日本
・世界の多極化と日本の成長　・これからの日本と世界

<公民的分野>
▶私たちの生活と現代社会
●私たちが生きる現代社会と文化
・私たちが生きる現代社会の特色　・現代社会の文化と私たち
●現代社会をとらえる見方や考え方
・現代社会をとらえる見方や考え方

政治のしくみを理解し、政治参加の重要性を考えよう。
国際社会のしくみを理解し、よりよい社会を築いていくための課題について考えよう。

<公民的分野>
▶私たちの生活と経済
●消費生活と経済のしくみ
・くらしと経済　・市場のはたらき
●生産のしくみと金融
・生産と企業　・金融とお金の価値　・働く人をめぐる問題
●財政と国民の福祉
・政治の仕事と財政・私たちの生活と政府のはたらき
◎税について考えよう
▶私たちの生活と政治
●個人の尊重と日本国憲法
・法に基づく政治と日本国憲法　・日本国憲法と基本的人権
・日本の平和主義
●民主主義と日本の政治
・民主主義と政治参加　・くらしを支える地方政治　・国の政治のしくみ
▶現代の国際社会
●国際社会と人権の課題
・国家と国際社会
▶私たちの課題
●接続可能な社会をめざして

数 学																						
数式処理能力 徹底訓練		数学的な見方考え方の育成 4領域「数と式」「数量関係」「図形」「データの活用」				発展問題演習		問題解決 能力の強化		論理的思考力の強化		発展問題演習		専門知識の定着とその活用 能力の育成		論理的思考力の発展			発展問題演習と高等学校への準備			
数と式Ⅰ ●正の数・負の数 ●四則計算 ●文字の式 ●文字の式の利用 ●関係を表す式		一次方程式 ●等式の性質 ●方程式とその解 ●方程式の利用 ●比例式の解き方 ○一次不等式の 解き方	関数 ●比例 ●反比例 ●関数のグラフ	図形Ⅰ ●平面図形 ●図形の移動 ●基本の作図 ●空間図形	データの活用 ●ヒストグラム と相対度数 ●データにもと づく確率	数学的 思考力	数と式Ⅱ ●式の加減 ●式の乗除 ●等式の变形 ●式の計算の 利用	連立方程式 ●連立方程式 と解 ●解き方 ●連立方程式 の利用 ○数列	一次関数 ●定義と性質 ●一次関数の グラフ ●一次関数と 方程式 ●関数の利用	図形Ⅱ ●平行と合同 ●図形の性質と 証明 ●三角形と四辺形	場合の数と確率 ●意味 ●求め方 箱ひげ図とデー タの活用 ●箱ひげ図 ●データの活用	数学的 思考力	数と式Ⅲ ●式の展開 ●因数分解 ●式の計算の 利用 ○さまざまな 因数分解	平方根 ●平方根の 意味 ●平方根の 計算 ●有理数と 無理数	二次方程式 ●二次方程式 と解 ●解き方 ●二次方程式 の利用	関数 $y=ax^2$ ●定義と性質 ●関数 $y=ax^2$ の グラフ ●関数 $y=ax^2$ の 利用 ●いろいろな事象 と関数	図形Ⅲ ●相似の証明 ●平行線と線分の比 ●相似の利用 ●円の性質	三平方の定理 ●定理の意味 ●定理の利用	標本調査と データの活用 ●標本調査	数学的 思考力	高校数学 数学Ⅰ ○数と式(整式、実数) ○二次関数とグラフ ○二次関数と方程式 ○二次不等式 ○図形と計量	数学A ○図形の性質

理 科												
自然現象との豊かな出会いを大切にしよう。 (身のまわりのできごとに興味をもとう。)				自然現象のしくみを考えよう。 (身のまわりのできごとに疑問をもとう。)				科学的な見方・考え方を深めよう。 (論理的にまとめる力をつけよう。)				

英 語		
英語の音やリズム、イントネーションに慣れよう。よく聞き、しっかりと発音して英語を使う筋肉を鍛えよう。 相手に自分のことを伝えるための道具としての英語を意識しよう。英語検定4級以上をめざそう。		
●身近なことや自分のことについて相手に伝える(自己紹介ができる) ●身近なことについて尋ねたり、答えたりする ●初歩的な英語表現を身に付ける(挨拶を交わす、お礼を言う、謝る、依頼する) ●第三者のことを紹介する <主な文法事項> be動詞、一般動詞、単数、複数、疑問詞①	●今していることや過去の出来事について説明したり、相手に尋ねる ●自分がしたいことや、する必要があることなどについて説明したり、相手に尋ねたりする ●道案内や、電話での取り次ぎなどで、情報を伝える ●自分の体験や気持ちについて相手に伝えたり、相手に尋ねる <主な文法事項> 過去形、現在進行形、can、疑問詞②、過去進行形、接続詞①、前置詞、不定詞①	●さまざまな動詞を使ってももの様子や状態を説明する ●丁寧に許可を求めたり、依頼及び提案したりする ●文章の構成を考えて自分の体験や意見・感想、気持ちを表現する(パラグラフライティング) <主な文法事項> 基本動詞を含む表現、助動詞、未来表現、不定詞②、動名詞、接続詞② There + ^{is} are ～
の幅を広げていこう。 級以上をめざそう。		
●身近なことについて、特徴を比較しながら伝える ●現象や出来事を的確に相手に伝える ●文章のつながりを考えて、語順を意識した文を書く ●つなぎ言葉や相づちを用いてコミュニケーションを継続する ●設定したテーマについて、意見交換し合う力をつける <主な文法事項> 不定詞③、比較表現、受動態	できるだけたくさんの英文を読もう。社会的な話題について、英語で考えよう。 また、英語で議論を進めていける力をつけよう。英語検定準2級以上をめざそう。	
●より高度な表現を用いて物事を詳しく解説する ●適切な状況、場面に応じた表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る ●有名なスピーチや物語を鑑賞及び暗唱し、表現力をいっそう伸ばす ●様々な表現を用いて日本や京都について紹介する ●社会的な話題について聞いたり読んだりする <主な文法事項> 現在完了形、現在完了進行形	高校への英語 ◎まとものある英文を読解できる力をつける ◎深まりのあるコミュニケーションを図るための表現の幅を広げる 運用度の高い語彙や慣用表現を利用する ◎相手の話をよく聞き英語を積極的に使い、自己主張したり、議論したりできる力をつける(ディスカッション) <主な文法事項> 接触節、関係代名詞、分詞の後置修飾、間接疑問、仮定法	

自分を磨く、自分を高める。

EPAの6年間の流れ

EP-A(総合的な学習の時間)では、中学1年生から高校2年生までを通して、社会のあらゆる分野に必要な創造力・判断力・行動力・コミュニケーション能力を伸ばします。本校では、Missionとよばれる体験的かつ段階的な活動によって、これらの力を身に付けていきます。



Missionの一部を紹介します。1年生のMission3「生徒企画フェスティバル」は、劇やダンス、コメディなど、生徒たち自身がやりたいことを集めた120分の舞台発表会を生徒自らの手で創作します。発表会の成功を目指す過程の中で、生徒たちはチームで互いの意見を出し合い、切磋琢磨しながら新たな表現を模索していきます。

3年生のMission7「イノベーションタイム」では、実在する企業で行われるインターンシップを教室で体験しながら、働くことの意義や企業活動の理解を深めます。各企業から出題される課題の解決策をチームで解決する活動を通して、生徒たちは主体的な態度を身に付けるとともに、グローバルリーダーとしての自覚に目覚めていきます。

また、これらのMissionにおいては生徒による実行委員会を立ち上げます。実行委員長が中心となって、企画の立案や情報整理、報告会の運営などを、生徒が主体的かつ組織的に行います。すべてのMissionは、校是である「進取・敢為・独創」を体現する取り組みとなっています。

VOICE 卒業生からのメッセージ



「自分を変える出会い」

藤本 佳奏 京都大学 薬学部 (西京高校 令和7年3月卒業)

西京では多くの「憧れ」に出会います。同じように高い目標を目指して頑張る友人、天才的に見えてものすごく努力をしている友人、クールな顔で文武両道を体現している友人…。その出会いは私を大きく変えました。自分ももっと成長したい、そう思うと挑戦する力が湧きました。新しい領域に一步踏み出す勇氣、とりえず行動してから考える勇氣。それらは中高6年間の経験と周りの人々のおかげで得られた力だと感じます。

自分を変える 中学最後のMission「東京FW」



未来社会で幸せをつかみ取るため
あなたができる持続可能な方法を探る



大学留学生との国際交流

3年間の英語の実践力を試す場として、大学を訪問し留学生とディスカッションを行います。京都の文化を紹介したり、留学生の母国の文化を教えてもらったり、あるテーマに沿って意見交流をしたりします。



卒業生とのグループディスカッション

関東で活躍している卒業生に、中学生が今感じている進路に関する悩みや中学校生活での困りや不安を相談します。また、卒業生の中高生時代の思いや今の活躍を聞くことで、自らのキャリアにつながりを見出すことができます。

VOICE 卒業生からのメッセージ



「刺激的な6年間」

ノーメンセン 寿那 京都大学 経済学部 (西京高校 令和7年3月卒業)

西京附属中での生活は刺激にあふれています。ハイレベルな学習環境はもちろん、中高一貫の環境で将来の理想像を思い描きながら生活することができます。西京祭では高校生が様々な挑戦を思い切り楽しむ姿を見て、自分もそうだろう、と憧れました。同級生の中にも留学や課外活動に挑戦している人が多く、それに刺激され高校では様々な課外活動に挑戦することができました。西京での最大の自己成長は、何かに挑戦する意欲を得たことです。



先輩のお名前

川畑 真帆さん

附属中学校

平成19年入学

出身小学校

金閣小学校

私は高校卒業後、東京大学法学部に進学し、今はNHKでディレクターとしてドキュメンタリーなどのテレビ番組を作る仕事をしています。この仕事でも、また生きる上でも大切な「社会をよく見て、自分で考え、実行する」という力の基礎は、西京での6年間で身についたと思います。

西京では、授業でも、それ以外の行事やフィールドワークでも、自分でテーマを決めて調べたり、友人と話し合ったり、チームで考えをまとめて発表したりする機会が多いです。「受け身」ではいられません。そんな大変だけれど楽しい時間を重ねる中で、社会で起きている出来事を身近なこととしてとらえ、「自分だったらどうする?」と考えるクセができました。そしてこの経験が、「いろんな人に出会って話を聞いて、何をどう伝えるべきか自分で考え、周りの人と協力して一つの番組を作る」という今の仕事にもつながっていると感じます。

先輩のお名前

藤井 直樹さん

附属中学校

平成18年入学

出身小学校

上賀茂小学校



私の西京高校附属中学への入学の決め手は勉強だけでなく、部活や他の課外活動も思いっきり頑張れる環境でした。これは高校に入っても同様で、学年全員がエンタープライジング科に所属し同じ条件で部活動に励むことができるのというのは、小学校から高校まで野球を続けたいと考えていた私には大事な条件でした。

中高6年間、部活も勉強も精いっぱい取り組んだ後、京都大学に進学しアメフト部に所属、大学卒業後は商社に勤め、アメフトも社会人リーグで4年

間続けました。たとえしんどくても好きなことはやり続ける。そういった私の生き方は西京での6年間で礎になっていると感じています。また、現在の仕事においてよく使う英語の基礎は、間違いなく中学3年間のMorning English Shower (MES) です。いろいろ工夫して毎日MESを浴びせ続けてくれた先生たちには感謝しかありません。

皆さんも学生生活、人生を思いっきり楽しんでください!西京にはその環境があると思います!



先輩のお名前

木村 卓哉さん

附属中学校

平成16年入学

出身小学校

朱雀第四小学校

パンフレットをご覧の皆様、はじめまして。西京高校附属中1期生の木村卓哉と申します。私は西京高校を卒業後、神戸大学経営学部を経て、阪急阪神ホールディングス株式会社に入社、今年で社会人12年目となりました。都市交通や流通、不動産開発等、人々の生活を支える多彩な事業を展開する当社グループの中でも、私はエンタテインメントの部門に所属し、新たなサービスの企画・推進等に携わっています。最近では役職にも付き、手元の成果だけでなく、リーダーとしての活躍も期待される中、日々奮闘しているところです。

思い返せば小学生の頃、元々は地域の中学校に進むつもりでいたものの、より刺激的な環境を求めていた私にとって、附属中の開校はキラキラしたニュースだったことを覚えています。晴れて入学が叶い、京都市中から集まった仲間たちと過ごした6年間に得た経験が、今の私の血となり肉となっています。

西京には、「進取・敢為・独創」という校是があります。社会人になった今も、このマインドが私の頭と心と体を動かしてくれる場面は多々あるのですが、その言葉通り、西京の仲間たちは、勉強も部活動も学校行事も全力で取り

組みます。だからこそ、自分も自信をもって物事に全力で向き合い、成長する機会を得ることができましたし、その中で生まれた数々の思いは、私の財産です。活気に満ちた仲間たちと切磋琢磨できる環境が、西京にはあります。そして、熱心で親身な先生方のもと、先進的な環境と、机上の学習に留まらない教育プログラムを通じて、社会に出てからのことを考えられる機会が多々設けられています。

今の私は、自分なりの哲学と向上心を持ちながら、仕事を通じ社会と向き合うことに幸せとやりがいを感じていますし、そんな自分を育ててくれた西京に感謝しています。私にとって、西京に入ったことは、これまでの人生で最大のターニングポイントだったと言っても過言ではないように思います。

ちなみに…プライベートでは、社会人になってから縁あって再会した附属中の同期生と結婚し、昨年には子どもも生まれました。共働きで子育てをしながら、仕事の悩みを相談しあったり、子どもの笑顔に癒されたり、慌ただしくも楽しく充実した毎日を過ごしています。



先輩のお名前

竹内 美晴さん

附属中学校

平成20年入学

出身小学校

大原野小学校

私は高校の社会科学コースを選び、現役で東京大学文科三類に進学しました。大学ではフィギュアスケート部と社会学の勉強に明け暮れ、現在は上場ベンチャー企業で働いています。中学受験の決め手は、個性や挑戦を重んじる西京の自由な校風と、地元から出られることでした。西京には、京都市中から個性と意欲にあふれる仲間が集まります。実際に入学後はこんなにリーダーシップにあふれた人がいるのかと衝撃を受けました。先生方の工夫が凝らされた授業も楽しく、本当に環境に恵まれていたと思います。

西京で身についた「進取・敢為・独創」の精神は、今でもしんどい時に思い出して励まされます。私は人生で、何回本気で挑戦した経験があるかが大切だと思っています。結果が失敗でも「あのとき本気で頑張れた」という大きな自信になります。中学での吹奏楽部や、高校でのショートステイ、文化祭での経験も私の中では宝物のような「本気で頑張れた」記憶です。ぜひ、西京で「本気の挑戦」からしか得られない充実感を味わってください。

先輩のお名前

川端 利輝さん

附属中学校

平成17年入学

出身小学校

松尾小学校



高校卒業後、大阪大学経済学部、生命保険会社での勤務、2年間のフリーター生活を経て、現在は中学と高校で数学の教員をしています。しかも高校では文系コースに所属していました。このように曲がりくねった人生を歩んでいますが、毎日面白くて仕方がないです。なぜなら西京で「挑戦の面白さ」を教わったからです。

西京高校附属中学校を受検した理由は、友人が誘ってくれたから。それだけです。幼少期から自分で何かを決めたり、挑戦したりすることが怖かったのです。しかし、入学してからはやりたいと思ったことに全力で取り組む仲間たちや、それを後押しする先生方に触られました。ちょっとしたおふざけで、朝礼で友人と漫才をしたことがきっかけで、高校の文化祭、全校集会でも舞台に立ち、M-1グランプリにも出場しました。それらの機会を勤めて

くださったのは西京の先生方でした。その後は「お笑いライブを開催したい」「ダンスの大会に出たい」などなど、やりたい放題でしたが友人も先生方もみんな応援してくれました。もちろん失敗もたくさんしましたが、だれにも責められず、次はどうする?と一緒に考えてくれる仲間たちがいたので何も怖くなかったです。ちなみに数学の教師になろうかなと相談したとき「あなたはもっと別のことに挑戦してから先生になったほうが面白そう」とアドバイスくれたのも西京の先生でした。

学校で勉強するのは当たり前で、それは西京じゃなくてもできます。西京は勉強+αの挑戦することの面白さを教えてくれる学校です。教師になった今、私もこの精神を生徒たちに伝えていきます。みなさんもぜひ挑戦を恐れず、刺激的な西京ライフを歩んでほしいと願います。面白いですよ!



先輩のお名前

福島 悠介さん

附属中学校

平成17年入学

出身小学校

新町小学校

中学校ではあまり何かに追われることはなく、本当に好きなこと・楽しいことばかりやっていた印象です。高校受験がなく、受験勉強に集中して取り組む必要がないということももちろん一因だったと思いますが、学校としても生徒の自主的な活動を支援してくれたように感じます。教科の勉強にしても、例えば英語については、問題を解くための文法学習に偏ることなく、話すことにかなり重点を置いてご指導いただき、それは今でも役立っています。

また、多様な才能、能力を持つ友人に出会えたことも私の人生の財産になっていると思います。自分は絶対にかなわないくらい数学ができる友人、スポーツを極めるために他校に進学した友人、大学進学をせずに海上保安官

を目指す友人など、多様な価値観を持つ友人と話し、笑っていた生活の中から、自分はどんな人生を送ると幸せなのか、自然と考えることが増えていったように思います。

現在はキャリアコンサルタントとして、主に若手層の方のキャリア相談に乗る仕事をしていますが、大学時代の就職活動で進路を考える際に、意外と役立ったのは、こうした中学・高校時代の何気ない日常で感じていたことでした。その意味で、中高での日々は私の人生を強く形作っていると言えるのではないかと思います。

多彩で充実した学校生活が、豊かな人間性を育む。

附属中学校 前期 ※令和7年度現在の予定

前期						後期					
4 1年 入学式  新入生を迎える会	5 教育相談 担任の先生と学校生活や学習のこと、友だちのこと、いろいろなことについて話ができます。 学年懇談会 学校説明会 (小学生対象) 2年 大学訪問 京都の大学を訪れることで、自分のキャリアを見直します。 1年 科学センター学習	6 前期中間テスト 生徒総会 全校生徒が集まって、委員会の活動方針やより良い学校生活について話し合います。 音楽発表会 (合唱コンクール) 	7 2年 企業訪問 働くことと自身のよりよい生き方について、企業の方と直接意見交流することで学びます。 サテライト学習 夏休みまでの学習でわからなかったところを、この機会にしっかり理解しておきます。 三者懇談会	8 夏休み Saikyo Summer Summit for Global Leader (校内英語合宿) オールイングリッシュの充実した3日間をすごします。 	9 中高合同西京祭 文化の部  2年 京都FW① 京都の課題に気づき、その対策を企業の方々と議論します。 前期期末テスト	10 中高合同西京祭 体育の部  教育相談 3年 進学サテライト(～3月) 高校での授業に向けて基礎固めが始まります。 オープンキャンパス (小学生対象) 生徒会役員選挙	11 2年 京都FW② 京都の課題について自分たちの考えた解決策を検証します。 後期中間テスト	12 3年 東京FW 三年間の集大成です。準備・企画・運営にいたるまですべて自分たちで進めます。 	1 冬休み	2 3年 前期選抜受検 中学3年間の学びが高校で通用するのかを確かめます。 後期期末テスト	3 春休み 三者懇談会 1年 生徒企画フェスティバル 生徒の独創性、企画力を養ったり、体験や研究の成果を発信する力をより確かなものにします。 スポーツ大会 3年生と語る会 3年 卒業式

西京高校 前期

- 入学式・始業式
●学習合宿
- 遠足
●海外フィールドワーク発表会
- 前期中間考査
●スポーツ大会
- 個別懇談会
●夏季学習講座
- 西京祭 (文化の部)
●前期期末考査
- 西京祭 (体育の部)
- 生徒自治会選挙
●スポーツ大会
- 後期中間考査
●冬季学習講座
- 大学入学共通テスト
- 学年末考査
- 1年海外フィールドワーク
●春季学習講座
●課題研究発表会



在校生からのメッセージ



『『対話』から得られる学び』

附属中学2年 山本 澪花

西京では、複数人で考えを交流したり、1つの発表を作ったりする機会が多くあります。お互いの意見を比較し参考にすることで新たな疑問が生まれ、それをさらに探究し学びを深めることができるようになりました。時に熱い議論を交わせるほどの仲間たちと学ぶ時間はとても楽しく、充実した毎日を送っています。机に向かうだけでは生まれない新たな「学び」を西京は私に教えてくれました。

高校生からのメッセージ



『『未知』に飛びこんで学びを得る』

西京高校1年 松尾 晴波

東京FWは3年間のEPAの中で、最も楽しく、かつ最も大変なものです。日本の中心であり、数多くの最先端の技術や知識が集まる東京には、私たちにとって「未知」なるものがたくさんあり、それらと直接触れ合うことで、多くの気づきや学びを得ることができます。自分たちで苦労しながら事前研究と準備を行ったうえで、東京まで行くからこそ得られる学びだと私は感じています。自分たちで作り、楽しむ東京FWは、最高の充実感につつまれること間違いなしです!

文武両道をめざし、課外活動で、さらに自分を磨き上げる。

部活動

教科の学習ばかりでなく、ともに鍛えあい励ましあう部活動では、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間との協力の大切さを実感しながら、視野の広い人間性を身に付けます。高等学校の先輩が活動してる部の中には、陸上競技、水泳や吹奏楽のように一緒に活動しているものもあります。

運動部	文化部	西京高校の部活動		
<div>● 陸上競技</div> <div>● 男子バスケットボール</div> <div>● 女子バスケットボール</div> <div>● 女子バドミントン</div> <div>● 男子テニス(硬式)</div> <div>● 女子テニス(硬式)</div> <div>● 軟式野球</div> <div>● 水泳</div>	<div>● 吹奏楽</div> <div>● 放送</div> <div>● 理科</div> <div>● 日本の伝統</div> <div>● 高校インターアクト部への参加</div>	<div>● 野球</div> <div>● 陸上競技</div> <div>● サッカー</div> <div>● 水泳</div> <div>● 卓球</div> <div>● ソフトテニス</div> <div>● テニス</div> <div>● 男子バスケットボール</div> <div>● 女子バスケットボール</div>	<div>● バレーボール</div> <div>● バドミントン</div> <div>● イラスト</div> <div>● クッキング</div> <div>● 軽音楽</div> <div>● コンピュータ</div> <div>● 茶道</div> <div>● 吹奏楽</div> <div>● ダンス</div>	<div>● 理学</div> <div>● 新聞</div> <div>● 競技かるた</div> <div>● 放送</div> <div>● ESS</div> <div>● 演劇</div> <div>● インターアクト</div>
		(令和7年4月現在)		
		※学校事情により部活動の数は変わります。		

夢中になれることを見つけたい！
～在校生の活躍を紹介します～

クエストカップ 2チームが全国大会出場！

3年生のM7で取り組んできた「イノベーションタイム」の集大成となる「クエストカップ」。チーム“tRicKS”（藏屋凜さん、岡田健吾さん、金谷駿志さん、東伏見光盛さん、安田喜佐世さん）とチーム“名誉革命”（村上康太さん、酒井寧々さん、妹尾咲音さん、東晴太さん、前川紗和子さん）の2チームが東京で開かれた全国大会に出場しました。そして、1stステージにおいて、チーム“tRicKS”がテクマトリックス社の準企業賞に選ばれました。



理科部

第12回科学の甲子園ジュニア 全国大会出場！

理科部は、「第12回科学の甲子園ジュニア」の京都府予選で1位を獲得し、他校と合同チームで、2024年12月に姫路市で開催された全国大会に出場しました。当日は筆記競技と実技競技に取り組みました。このうち、実技競技は、事前に課題が出されたものについて研究を重ね、本番に挑みます。この課題には、理科部全員で取り組み、台車に乗せたおもりを遠くまで飛ばす方法を研究しました。全国大会の出場は代表だけでしたが、全員で取り組めたことで、理科部の絆も深まりました。



在校生からのメッセージ



「仲間と共に楽しんで高め合える部活」

附属中学3年 浅川 遥生

私は理科部に所属しています。主に理科部では理科に関する実験・観察・研究を通して科学的な事物・事象についての理解を深めたり、グループでの研究発表でチームワークを醸成したりすることを目標に活動しています。また科学に関する発表や大会への参加も、積極的にっており、去年には「科学の甲子園ジュニア」で京都府大会優勝・全国大会出場を果たしました。西京だからこそできる多種多様な活動は楽しく自分達を高め合える時間です。

やりたいことができる最先端の学びの環境がある

中高一貫教育の充実

令和6年度、高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)を受け、多様な学びに対応できる場としてDXルーム(仮称)をオープンしました。情報(高校)やEP(総合的な学習/探究の時間)の授業を中心に、いろいろな授業の場面で使用しています。他にも、動画撮影や編集、遠隔授業など様々な用途に活用していきます。

教えこむ授業から自ら学ぶ授業へ

大迫力の大型プロジェクター

大画面を前にしてプレゼンを行ったり、グループにわかれてディスカッションを行ったり、「やりたいことがすぐにできる」を実現した部屋です。

落ち着いた空間

「リラックスできるから集中できる」
やりたいこと、やるべきこと、やれることを常に意識しています。だから、自分自身と真剣に向き合うことができます。

各教室に上下可動式のホワイトボードがあります。令和6年度より、この中央に**短焦点プロジェクター型電子黒板**を設置し、生徒が自ら学ぶ授業を展開しています。また、社会で活躍できる人材の育成に向け、中高一貫で**1人1台Windows機を活用**して学びを進めていきます。学校と家庭学習のつながりを意識し、京都大学緒方研究室の支援の下、*LEAFシステムを用いて**教育データを利活用した授業実践**を行っています。

※LEAFシステム … 学習管理システム(LMS)、デジタル教材配信システムBookRoll、学習履歴データベースLRS、データ分析ツール・ログパレットで構成されている学習ログの収集と分析を支援する基盤システム



在校生からのメッセージ



「ICTで身につく力」

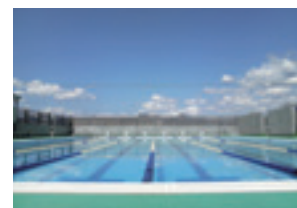
附属中学3年 中野 紗希

西京では、ある問いに対して意見を述べる機会が多くあります。そんなとき、一人一台配布されるタブレットを活用しています。普段の授業から、思考ツールを使って自分の考えを整理したり、プレゼンテーションの資料を作成したりします。また、デジタル新聞を使って情報を集めたり、AIを使ったより深い授業を受けたりすることができます。インターネットの情報を取捨選択する力のほか、プレゼンテーションの力などが身につきます。

最新の施設・設備を導入して、快適で機能的な学習空間を創造。



アリーナ 西館 2F
体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の開会式もここでを行います。



屋上プール 西館 屋上
360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室 西館 3F
広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



茶室（校舎間吹き抜け）
校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。

青色の滴（正面入口西側）

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

【メッセージ】

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちには、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例えば「我一人荒野を行く」の境遇の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都市賞（先端技術部門）、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



トレーニングルーム 西館 1F
最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



セミナーハウス 西館 1F
畳の広い部屋を、組みひもの作成や救急救命講習などで利用します。



理科室 西館 4F
様々な器具を用いて、毎日いろいろな実験や観察を行っています。



DXルーム（仮称） 本館 4F
プロジェクタを2台連結させ、横長32:9の大画面で投影することができます。



メモリアルホール 本館 7F
中学生全員が集まることができるスペースです。学校祭ではここで劇を行ったりします。



大講義室 本館 7F
講演会やオリエンテーションなどに利用します。



学習室 本館 4F
120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室 本館 2F 5F
化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



第二体育館
西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



キャンティーン 本館 B1F
高校生が食堂として利用しています。



サンクンアトリウム 本館 B1F
地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



図書館 本館 B1F
豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



アクティブラーニングコモンズ 本館 5F
小〜中グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板（電子黒板対応）であったり、机と椅子が自由に動いたり、生徒の活動が自由に、活発に行える教室です。

地下鉄「西大路御池」3番出口を出てすぐ。



エンタープライズ演習室 本館 6F
小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



情報基礎演習室 本館 1F
情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。中学・高校生全員が1人1台のタブレットを用い、授業と家庭学習のつながりを意識して活用しています。



書道室 本館 2F



調理室 本館 2F

中高一貫教育について

Q1 「中高一貫教育」とは、
どういったものですか。

A 中学校と高校それぞれの学習、その他の活動
を、6年間通した計画で行っていくものです。
中学校入学時に選考がありますが、高校に
進学するときには受験なしで入学できます。
よって、高校受験のために特別な時間を割か
なくていい分、内容のつながりを大切にした
学習を続けていくことができます。

Q2 附属中学校と西京高校の6年間で
何をめざすのですか。

A 高い目標をもって勉学にはげみ、目標達成
に向けて、自分をどんどん伸ばしていく学校
です。単に学力を伸ばすだけでなく、「進取・
敢為・独創」の精神を育むことを大きなねら
いとしています。高校入学後、自然科学コー
スと社会科学コースに分かれて、より専門的
な学習へと進むことになります。ここでは、国
公立大学への進学に対応したカリキュラムで
学習し、やがては大学を経て、未来社会のリー
ダーとなり、社会に貢献できる人間をめざし
ます。

Q3 教育課程にはどのような特徴が
ありますか。

A 本校には、エンタープライジングA:以下
EPA(総合的な学習の時間)とエンタープ
ライジングB:以下EPB(独自の選択教科)が
設定されています。特にEPBは、中高一貫
教育課程の特例に基づいて増設した発展的な
学習の時間で、国語、数学、英語を中心
に編成されています。

Q4 「エンタープライジング」とは
どういう意味ですか。

A 自分から進んで挑戦し、新しい発見をし、
そして自分ならではの解決法を見いだそうと
する姿勢のことです。

入学について

Q5 入学するためにどんな準備が
必要ですか。

A 適性をみる検査、面接などによって、理解
力、科学的思考力、表現力、独創性を問いま
す。まず小学校での学習にしっかり取り組む
とともに、興味のあることを調べたり、考
えたことをまとめたりする力を身に付けてお
きましょう。
面接はグループで行います。日頃から、相手
の話を聞き、感じたことや考えをまとめ、場
と状況に応じた言動がとれるように心がけま
しょう。
報告書は、小学校での学習の成果をみるもの
です。日頃の授業での学習や家庭学習をいっ
そう充実させてください。

Q6 男女や小学校ごとの、合格者の
人数の割り振りはありますか。

A 男子の合格者数、女子の合格者数、その他、
地域、小学校などによる合格者の割り振りは
ありません。

Q7 特技による推薦のようなものは
ありますか。

A 選考では、本校で6年間学ぼうという意欲と
適性が大切です。入学してから自分のやりたい
こと、好きなことは続け、伸ばすことはでき
ますが、選考の段階で特技推薦のような制度
はありません。

学習について

Q8 西京高等学校附属中学校の学習
にはどんな特徴がありますか。

A すべての教科の充実と言うまでもありませ
んが、特に数学、英語に力を入れます。少人
数授業や、学校選択授業(エンタープライジ
ングB)で量・質ともに充実した授業を行いま
す。また、「総合的な学習の時間」は「エン
タープライジングA」と名付け、企画力や創意
工夫、判断力、実行力を身に付ける活動を
します。その他、文化的、体験的な行事や、
スポーツ活動も盛んです。

Q9 高校入試がないことで、
心配はありませんか。

A 高校入試はありませんが、充実した授業と、
家庭学習の習慣をしっかりと定着させること
で、幅広く深く、学習内容を確実に身に付
けることができます。また、理解度を確かめ
るテストが何度もあります。さらに、定期テ
ストの他に、実力を試すテストも実施します。

学校生活について

Q10 勉強と部活動の両立は
難しくありませんか。

A 本人が確かな意志をもち、生活のリズムが
確立されれば、可能です。授業の予習・復習
があって、忙しい毎日になるでしょう。しか
し、スタミナのある人物、仲間とともに何かを
楽にしていける人物になるには、スポーツや文
化的な活動に没頭する経験はかけがえのない
ものです。努力は要しますが、それによって
得るものは大きいと考えます。



Q11 学校生活には
どんな特色がありますか。

A 一部施設は高校と共用しますが、西館は主
に中学校の生活スペースとなっています。授
業では、高校の先生に教えてもらうこともあ
ります。また、体育祭や文化祭、部活動など
の一部で、中高生と一緒に活動することもあり
ます。
また、高校入学後、高校入試を経て合格した
外進生と、ミックスホームルームで切磋琢磨
します。

Q12 精神面でのサポート体制は
どうなりますか。

A 他の中学校同様、スクールカウンセラーに
来ていただける日もありますが、何よりも普
段から、学級担任や教科の先生、場合によっ
ては校長先生、副校長先生、教頭先生、養護
の先生などにも自分のことを相談してみま
しょう。いつでも子供たちの声を聞こうと心が
けるようにしています。

費用について

Q13 特別な費用はいりですか。

A 地域の中学校と同様、制服、体育の服装等、
副教材、研修旅行費、生徒会費、校外学習の
費用、PTA会費などが必要です。その他、必
要に応じて副教材、検定などに費用がいり
ます。制服については、体の成長に合わせて
新規購入は必要かもしれませんが、高校で
も基本的には同じ制服を引き続き着ていた
だけます。なお、高校に進学時、PCを購入す
る必要がありますのでご予定ください。



西京高校学術顧問 服部 重彦 氏
株式会社島津製作所相談役
藍綬褒章受賞者 旭日重光章受賞者

失敗を恐れず、体験的に
知識を身に付けよう!

本校に入学された皆さんは今人生のターニングポイントに立っています。
この貴重な時期を大切に過ごしてください。経験は知識に勝ります。自ら志
願して困難な経験に立ち向かってください。失敗は成功の母でもあります。
失敗を恐れぬ勇気をもってチャレンジしてください。ご健闘を祈ります。

昨年度の選考概要

定員	120人
通学区域	京都市内全域

令和8年度の入学選考の詳細については、
10月19日(日)のオープンキャンパスでお知らせします。
適性をみる検査I～Ⅲ(思考力、判断力、独創性、表現力等を問うもの)、
報告書、面接
※報告書、適性をみる検査、面接の結果から総合的に判断して、特に適性の高い志願者を
合格者として決定します。

生徒の通学区域

北 区	35人	右京区	53人
上京区	23人	伏見区	39人
中京区	46人	西京区	59人
下京区	18人		
南 区	12人		
左京区	45人		
東山区	5人		
山科区	25人		

生徒の通学方法

徒歩のみ	43人
市バス	120人
地下鉄	166人
阪急	63人
京阪	27人
嵐電	9人
近鉄	8人
京都バス	9人
京阪京都交通バス	8人
JR	6人
JR バス	2人
叡山電鉄	5人

(複数回答)

通学に要する時間

～ 20 分	74人
20 ～ 40 分	170人
40 ～ 60 分	108人
60 ～ 80 分	7人
80 ～ 100 分	1人
100 分以上	0人

入学時費用概算(予定)

制服(夏・冬)	60,000円
体育服	20,000円
教材費	27,000円
諸経費(生徒会費、PTA会費など)	6,000円
計	113,000円

この他に、行事(宿泊行事や鑑賞など)、諸検定に必要な経費がかかります。
令和8年度の必要経費は入学決定時に改めてご案内します。

オープンキャンパス(入学者募集要項説明会と施設見学)

日時/令和7年10月19日(日) (予定) (行政区ごとのご案内)
京都市立小学校5・6年生には、9月上旬に小学校からの申し込みのご案内を差し上げます。
他の方は、本校に直接お問い合わせいただくか、ホームページでお確かめください。
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

令和7年度大学入試合格状況

国公立大学			
国立大学	大学名	合格者	
	北海道大学	9	
	東京大学	3	
	東京医科歯科大学	1	
	一橋大学	1	
	名古屋大学	3(医1)	
	滋賀医科大学	1	
	滋賀大学	7	
	京都大学	28	
	京都工芸繊維大学	3	
	大阪大学	25	
	神戸大学	14(医1)	
	その他	34(医7)	
	小計	129(医9)	
公立大学	滋賀県立大学	2	
	京都府立大学	7	
	京都府立医科大学	9(医4)	
	大阪公立大学	21(医2)	
	その他	11(医2)	
	小計	50(医8)	
合計		179(医17)	

私立大学

大学名	合格者
慶応義塾大学	14
上智大学	2
早稲田大学	3
同志社大学	134
立命館大学	172
関西大学	39
関西学院大学	13
京都産業大学	20
同志社女子大学	11
龍谷大学	25
京都薬科大学	5
近畿大学	56(医2)
その他	83
合計	577(医12)